

# 平成13年度東北海区海況予報 第4号

平成13年10月1日

独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所

## <<今後の見通し(2001年10~12月)>>

- (1) 近海の黒潮の北限位置は、平年並からやや北偏(37°N~37°30'N)で推移する。
- (2) 黒潮系暖水の北への張り出しは、沖合を中心に平年より北寄りに推移する。  
近海では、40°Nを越える。  
沖合では、150°E以東で41°Nを越える。
- (3) 色丹島沖の暖水塊は、北東へ移動する。  
鮫角沖の暖水塊は勢力を弱め消滅する。  
金華山沖合の暖水塊は、北西へ移動する。
- (4) 親潮第1分枝の張り出しは、平年並(41°N付近まで)で推移する。  
親潮第2分枝の張り出しは、平年並(40°N付近まで)で推移する。  
三陸南部から常磐近海は、冷水域の影響を受ける。
- (5) 津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(143°E付近)である。

## 《海況の経過(2001年1月~2001年8月)の特徴》

- ・ 表面水温は、三陸北部から北海道沿岸域で平年より低く推移した。三陸南部以南は、沿岸部で親潮系冷水の影響を受け平年より低めであった他は、平年並~高めで推移した。
- ・ 近海黒潮の北限位置は、3月を除き、北偏傾向で推移した。
- ・ 2000年9月以降南偏していた親潮第1分枝は、3~5月にかけて北退傾向、5~7月に南下傾向を示し、3~6月の間平年並、7~8月に南偏した。

## 《現況(2001年9月上旬~9月中旬)の特徴》

- (1) 近海の黒潮の北限位置は、やや北偏(37°20'N付近)。
- (2) 黒潮系暖水の北への張り出しは、近海で平年並。
- (3) 暖水塊が、色丹島の南東約220km沖(42°N, 148°30'E)、鮫角の東約180km沖(40°30'N, 143°40'E)、および金華山の東約480km沖(38°30'N, 147°E)にある(\*)。
- (4) 親潮第1分枝の先端位置は、やや北偏(41°N) 親潮第2分枝の張り出しは、やや北偏(39°50'N)。親潮第1分枝に連なる冷水が、38°Nまで達している。
- (5) 津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(143°10'E)。

注： 現況および今後の見通しは図を参照のこと。

(\*)は人工衛星情報による。

「近海」は146°E以西、「沖合」は146°E以東を表す。